

一 遂ニ戦争戦機ヲ失シツツアリ

八。万七ヲ徵備シ七月七日動員ヲ決志シ
始メテ九月對シ開戦可能ナリ

右果シテ可能ナリヤ

八。万七ノ徵備既ニ不可能ナリ七月七日

在滿師團全部ノ動員ノ決意成立セザ

ルベシ

二 戦機ハ一ニ独シ開戦茲數日ノ動キニ依ル

然ラズンバ海軍航空ヲ速ニ北ニ指向スルノ作戦

協定成立セシムベシ

陸海航空ノ協力成リ動員可能ナル態勢ヲ

整ヘレバ動員ニ進ミ易キモ 現在ノ儘テハ
動員(全滿)ハ決ハシ得ザルベシ

三 斯クシテ本年中ニ十二師團ヲ以テスル北方問題

解決ハ不可能ナラン

用兵規模ヲ縮少スベシ

北方問題解決ハ十月既ニ其時ヲ失ヘリ

本年不可能ナレバ來年春季ヤルベシ

來年春季ナレバ独ハ英本土攻略ヲヤルベシ日

本亦南ニ向カザルベカラズ

独ノ戦争指導ニ追隨シツツ行フ帝國ノ

戦争指導ハ結局不徹底 從ツテ戦機ヲ

夫ス亦己ムヲ得ス 支那事變ヲ脊負ヒル

日本トシテ己ムヲ得ス

四 第二課長第二十班ハ北ヲヤル意志ナシト云フ

心外ノ至リナリ當班ノ意志ハ北ニ向キツ

アリ作文ハ作文陸海トシクノ國柄己ムヲ

得ス

戰況ガ總ベテヲ解決ス

茲數日間ノ獨以戰況ガ之ヲ解決スベシ

帝國ノ運命ヲ決スベキ戰爭戰機ハ茲數

日ニ於テ決ス

五 午後五時ヨリ連絡總談會

對独通告文等ヲ主トシテ審議ス

本回ハ企劃院總裁大藏大臣商工大臣ヲ加フ

果然外相南方施策促進ニ關スル件ノ中止

ヲ提議ス南方ニ對スル火アリビヲ止メテ北ニ

專念スベシト云フ我輩ハ予言ノ的中セ

ヤルコトナシ南方ヤレハ必ズ火ハ燃エ對英

米戰ニ追ヒ込メラルベシト

節操ナキ發言言詰目断ナリ

海相亦半年位延期シテハ如何ト云ヒ近策

次長之ニ同意ノ口吻ヲモテス

塚田次長憤慨断乎執行スベキヲ總長

ニ具申シ總長永野總長ノ同意ヲ得

統帥部ハ断乎ヤルヒ自發言シ總理

統帥部ガヤルナラバト同意シ外相提議
ヲ撤回ス

六、四時間ノ長時ニ亘リ右ヲ論議シ野独通告
文ニ至ラズシテ散開シ御前會議ヲ一日延

期ス

七、長徹宵審議ヲ強調セルモ外相疲勞

セリトテ應セズ

七、弱体戰爭指導機構ヲ遺憾ナク暴露ス

次長席上ニ於テ大イニ憤慨外相ノ中座

退出ヲ總長ニ具申セルガ如シ

御前會議一日ノ延期其ノモハ大シタルコ

トナキモ苟モ決定國策ヲ古ノ根ノ乾

カザルウチニ變更セントスルカ如キ心外ノ至リ
斯ノ如キヲ以テシテハ變轉端倪スベカラザル
現下ノ國際變局ニ處シ國策ノ機敏適正
ヲ期スルカ如キ思ヒモヨラザル所ナリ
外相偉物ナリト雖モ到底乱局ヲ靜ニ制
御スルノ器ニアラズ 國策ノ決定實行ニ
大ナル支障ヲ與フルコト少カラズ